

平成15年度
杉並区環境白書





杉並区長

小田 浩

杉並区は、東京 23 区で唯一、樹木の名前を冠した区です。四季の移ろいを感じ取れる、比較的豊かな自然の残る地域でありつづけたいと念じていますが、環境を保全、回復、創造していくためには、大きな努力を必要とします。

都市交通公害や河川の汚濁、オゾン層の破壊や酸性雨、ヒートアイランド現象、地球温暖化、生物多様性が失われつつあること、身近なものから地球規模のものまで今日の環境問題はたいへん幅広いものがあります。

京都議定書の発効は、思ったよりも遅れていますが、京都議定書から離脱しているアメリカで、昨年 12 月、大気研究センターと海洋大気局が、「地球温暖化は人間の活動が主要な原因であることが確実である」との分析結果を発表しました。一歩前進です。

現在の環境を保全するため、また、次世代の子どもたちによりよい環境を引き継ぐため、環境に配慮した行動を広げようとする世界中の人々の努力は、必ず実を結ぶと信じています。

杉並でも、昨年区が行った家庭用太陽光発電機器設置の助成に対して、予想を上回るご応募をいただきました。路上禁煙地区の指定に対しても、多くの区民のご支持をいただき、一定の成果をあげつつあります。

多くの区民が、よりよい環境をつくるため、何かをしようと考え、行動してくださっています。その輪を大きく広げて行きたいと考えております。

このたび、平成 15 年度版の杉並区環境白書を刊行いたします。杉並区の環境の「今を知り、明日を考える」ために、活用していただければ幸いです。

杉並区は、皆さんとともに、今後とも、最高の品質の住みやすさを追求してまいります。

平成 16 年 1 月

目 次

第1編 環境先進都市をめざして

第1章 各種計画の策定・改定

1 杉並区環境基本計画	1
2 杉並区一般廃棄物処理基本計画	2
3 杉並区地域省エネルギービジョン	3

第2章 環境配慮行動の推進

1 環境博覧会すぎなみ2002の開催	5
2 環境学習の実施	6
3 「すぎなみ環境カエルくらぶ」の誕生	7
4 マイバック運動	8

第2編 杉並区の環境の現状と取組み

第1章 公害の防止

1 大気汚染	9
2 交通騒音・振動、交通量	13
3 河川水質	14
4 工場等事業場	16
5 公害の苦情	24
6 ダイオキシン類対策	29

第2章 みどりの推進・自然環境の保全

1 みどりの推進	31
2 自然環境の保全	37

第3章 環境美化・ねずみ等の防除

1 環境美化の推進	41
2 ねずみ等の防除	42

第4章 清掃事業・資源の循環利用

1 カラス総合対策	45
2 集合住宅のごみ排出対策	46
3 資源回収	46
4 リサイクルの推進	47

杉並中継所に関する環境・健康問題	49
------------------	----

杉並区環境白書は本編と資料集の2分冊となっています。資料集とあわせて活用していただければ幸いです。